



かがやく浜の子

令和8年度7月号③

令和8年度 重点目標 「自分から チャレンジ」

【文責 校長】

「地域と共にある学校へ」～学校スクラムスクール運営協議会～

7月2日（木）に1日学校公開・自由参観を行いました。これは、1日参観にすることで、より多くの保護者の皆様に子供たちの様子、学級や学校の様子を見ていただきたいと思い、今年度から始めた取り組みです。たくさんの皆様が参観会にお越しいただきありがとうございました。子供たちの学校での様子はいかがでしたでしょうか。



当日は、保護者の皆様の参観と合わせ、今年度第1回目の「学校スクラムスクール運営協議会（コミュニティ・スクール）」も開催しました。この日は委員の皆様にも、保護者の皆様と一緒に子どもたちの授業の様子を参観していただきました。

【学校運営協議会とは】

「こんな学校にしていきたい」という学校の方針を保護者の代表や地域の方々と共有し、「よりよい学校づくり」について話し合い、学校と力を合わせて実現をめざす組織です。学校の中だけで教育を抱え込まず、地域の力を借りながら、子どもたちをより豊かな環境で育てることを目的としています。

【白羽小の学校運営協議会の委員構成】

- ・ 地域代表（白羽地区センター長・白羽地区町内会長総代）
- ・ 保護者代表（PTA 会長・PTA 副会長・PTA 育成部長）
- ・ 教育関係者（主任児童委員・元公立小学校長）
- ・ 学校職員（校長・教頭・教務）



委員の方からは、「どのクラスも落ち着いて学びに向かっている」「子どもたちの笑顔がたくさん見られて安心した」と、たくさんの温かいお言葉をいただきました。

その後の会議では、これからの学校づくりについて話し合いが行われました。

【話題にあがったこと 一部紹介】

- ・ 子供は様々な人と関わることが大切。保護者や地域にはボランティアに参加したい人がたくさんいるので、学校ボランティアをもっと活性化させたい。
- ・ 学校にいつでも参観に行ってもいいことはわかっているが、用がないのに行くには勇気がある。「保護者が来てもいい」ことの呼びかけがあると学校に行きやすい。ステージ出発式なども見て見たい。
- ・ 参観会以外でも「この授業を見てほしい」というお知らせやPRがあると学校に行きやすい。
- ・ 楽しい学校にするためには、みんながルールを守ることが大事。大人が見本を示すようにしたい。

いただいたご意見を参考にさせていただき、今後も保護者の皆様、地域の皆様と手を携えながら、子どもたちを真ん中に置いた温かい学校づくりを進めてまいります。

★引き続き募集しています★

見守る	<ul style="list-style-type: none"> ○登下校の安全パトロール ○あいさつ運動（スクラムグッドマナーは毎月10日です） ○プールの見守り <ul style="list-style-type: none"> ・プールサイドで子供の様子を見ていただければ OK ・お子さんの授業の時だけでも OK ○昼休みの見守り <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドを散歩しながら子供たちの様子を見るのでも OK ・一緒に遊ぶ（剣玉・折り紙・将棋・囲碁） ・子供の話し相手になる
手伝う	<ul style="list-style-type: none"> ○畑の畝づくり・畑の整備 ○花壇の整備 ○運動場や校舎周りの草取り ○図書室の本の整理 ○給食ワゴンの運搬 <ul style="list-style-type: none"> ・配膳室から教室前へ（11：30 ごろ） ・教室前から配膳室へ（12：30 ごろ） ○計算カード（足し算・引き算・掛け算）のチェック ○図工・毛筆・家庭科サポート（準備・片付け）
教える	<ul style="list-style-type: none"> ○絵本の読み聞かせ ○楽器の演奏 ○家庭科のミシンを使った学習支援 ○図工（木工作）学習支援 ○昔の遊び ○ゲストティーチャー（地域や仕事の話）

「これならできそう！」というものがありましたら、以下の QR コードから「アンケートフォーム」に入力、又は、電話（担当：教頭 0548-63-2177）で学校にご連絡ください。

★まずは 1 回、学校に気軽に足を運んでください！



<https://forms.gle/Ta1AodDwoMTESrM58>

